

大学コンソーシアム大阪 SD研修プログラム シラバス

プログラム名	2020年度 SD研修「大学職員のためのインストラクショナル・デザイン(ID)研修」			
実施日時	第1日目: 2021(令和3)年2月19日(金)13:00~17:00 ※Zoom接続開始 12:40 第2日目: 2021(令和3)年2月26日(金)13:00~17:00(情報交換会17:00~) ※Zoom接続開始 12:40			
実施方法	両日ともZoomによるオンライン開催			
プログラム概要(目的)	<p>このプログラムでは、欧米を中心に長年に渡り研究成果を蓄積してきた教育工学の中心的概念であるインストラクショナル・デザイン(ID)とはどんなものか、教育・研修の効果・効率・魅力を高めるための手法を集大成したモデルやプロセスはどのようなものなのかを共に学び、さらに我々大学職員が実業務の中でそれらをどのように活用できるかを一緒に考えます。</p> <p>IDは授業や研修というまさに教育の実践に役立つばかりではなく、大学職員である我々の業務の中で参考にできる場面が多々あります。「教え方」を知りその一部を活用するだけでもその効率は上がり、「教える」内容の魅力を高め、より「教えた」ことの効果が得やすくなります。</p> <p>例えば、人事担当の方で研修活動を企画運営される方やオリエンテーションや窓口業務、カリキュラム編成、教育支援など考えられる教学部門の方にはとても参考になると思います。また入試や広報部門の大学職員の方は高校生など受験生の方々に「教える」という場面が多いためとても参考になることと思います。さらに、これらは一例にすぎず、我々は日常の業務の中でOJTなどを含め教える場面には頻りに遭遇することを考えれば、いずれの方にも参考になるところがあるはずですので。</p> <p>このプログラムは2日間に渡り実施されます。1日目は人が学ぶプロセスに基づきどのように教えるか、その過程を整理した「ガニエの9教授事象」を学び皆さんの業務にどのように活用できるかを考えます。2日目は皆さんご存じのPDCAサイクルを連想いただきながら「ADDIEモデル」について学び、その好循環サイクルを回していく方法やそのサイクルの過程で活用できるモデルなどを学び「皆さんの担当業務に新入職員の方が仲間入りされた際」にどのように業務を教えていくか」という例を「ADDIEモデル」にそって皆さんと考えます。</p> <p>「教え方」を学ぶことの必要性、さらにそれを実践していくことの重要性を皆さんと一緒に考えていきます。</p>			
到達目標	<p>①IDについて自らの言葉で説明できる。</p> <p>②自らの日々の業務の中でIDを活用できる点を見つけ出すことができる。</p> <p>③本プログラムで学んだことを基に、業務の中で「ガニエの9教授事象」の活用例を挙げることでできる。</p> <p>④本プログラムで学んだことを基に、業務の中で「ADDIEモデルのプロセス」の活用例を挙げることでできる。</p> <p>⑤研修参加に際して多様な考え方や経験を尊重し、参加者間で共に学びあう雰囲気貢献することができる。</p>			
主な受講対象者	<p>大学職員の方で教育活動の効果・効率・魅力を高めるための理論・モデル・技法の集大成であるインストラクショナル・デザイン(ID)の基礎的なことについて学びたい方</p> <p>※前提条件として、IDについて基礎的なことをご存じでなく、現状では自らの言葉でIDについて説明できない方を対象とさせていただきます。</p> <p>※オンラインでの研修実施方法を助産し、意見交換なども活発に行うことを想定しているため、定員を20名に限定させていただきます。</p>			
受講可能人数	20名(最少実施人数10名)			
プログラム内容	時間	内 容		
	第1日目 2/19 Zoom	13:00~13:05	オープニング「主催者挨拶・講師紹介」(浅田・宮原)	
		13:05~13:10	イントロダクション(宮原)	
		13:10~13:15	研修のゴールを共有する(宮原)	
		13:15~13:35	既に行っていること、知っていることを思い出す(宮原)	
		13:35~14:05	ガニエの9教授事象を学ぶ(宮原)	
		14:15~14:45	既知していることを新たに学んだことを結びつける(宮原)	
		14:45~15:15	ワークの実施(宮原)	
		15:25~16:25	相互フィードバック(宮原)	
		16:25~16:35	研修の内容が身についたか確認する(宮原)	
		16:35~16:50	行動変容について約束そしてアンケート実施(宮原)	
		16:50~16:55	本日の振り返り(清水)	
		16:55~17:00	閉会挨拶(浅田)	
		第2日目 2/26 Zoom	13:00~13:10	オープニングおよび前日までのおさらい(宮原)
			13:10~13:20	課題の例示(宮原)
			13:20~14:00	活性化を目的としたワーク(宮原)
			14:10~15:20	例示(ADDIEモデル、メリルのID第一原理(五つ星の条件)、ケラーのARCS動機付けモデル、カークバトリックの4段階評価)(宮原)
	15:30~16:00		新たに学んだことを応用する(宮原)	
	16:00~16:40		職場での実践について(宮原)	
	16:40~16:50		アンケート実施(宮原)	
16:50~16:55	本日の振り返り(清水)			
16:55~17:00	閉会挨拶(浅田)			
17:00~18:00	情報交換会			
企画統括 兼 担当講師	浅田 晋太郎(大阪女学院大学 常務理事・事務局長)			
企画コーディネーター	清水 栄子(追手門学院大学 基盤教育機構/教育開発センター 准教授)			
担当講師(担当順)	宮原 秀明(大阪学院大学 大学事務長代理)			
受講にあたっての連絡事項等	※マイクおよびWebカメラ、インターネット環境など、Zoomミーティングに参加できる環境をご準備ください。			
参加費	(会員大学の方)無料 (上記以外の方)5,000円…事前に銀行振込にてお支払いください。 ※参加費振込先の案内メールを別途送付し、領収書が必要な方には送付いたします。			